

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【和土小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「言葉の使い方に関する事項」 算数「数と計算」「データの活用」 <指導上の課題> 反復・習熟に取り組む時間の確保 個に応じた指導の充実	⇒漢字を使った熟語を調べたり、自分で文を作ったりする活動を行う。また分からない言葉に出会った際に、日頃から国語辞典やタブレットでその言葉を調べるよう指導助言を行う【毎時間】。 ・計算の反復学習に加え、計算の仕組みや計算が使われる場面を考える時間の確保【毎時間】。 ・ICTを活用したり具体物を用いたりして、一人ひとりの課題に応じた学習指導の改善【週に1度以上】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「話すこと・書くこと」「書くこと」 算数「図形」「データの活用」 <指導上の課題> 授業の中で自分の考えの根拠を説明する機会の確保 個に応じた指導の充実	⇒話を聞く際に、自分と相手との意見の相違点に着目させたり、相手の伝えたいことが何かを考えた、整理したりすることを意識できるように指導を行う【毎時間】。 ・問題文と図を指し示しながら説明したり、図や式などを用いて数量の関係を表して読み取ったりする活動を繰り返し行う【毎時間】。 ・机間指導をこまめに行い適切な指導を行う。また、家庭学習の工夫を図る【通年】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)